



Internationale Fachmesse und Kongress
für sicheres und gesundes Arbeiten.

International trade fair and congress for
safety and health at work.

www.AplusA.de

MDJ ファイナル・レポート A+A 2025 国際労働安全衛生展・会議

2025 年 11 月 7 日

安全・健康で現代的な働く環境の新たな基準を確立

2025 年 11 月 7 日、世界の労働安全衛生分野をリードする A+A 2025 は、4 日間にわたる会期を成功裏に終え、印象的な成果を収めました。

「People Matter」のテーマのもと、前回 A+A 2023 の成功を引き継ぐ形となりました。70 か国から 2,340 社の出展者が全 13 ホールで、安全・健康・持続可能な労働環境のための製品をはじめ、技術、革新的ソリューションなど労働環境に関する様々な情報を発信しました。

来場者数も前回を上回り、世界 150 か国から約 67,000 人の専門家が、最新トレンドや未来のテーマについて情報収集や活発な商談を行いました。来場者の満足度は非常に高く、約 97%が「期待が十分に、あるいはそれ以上に満たされた」と回答しました。

A+A 2025 は、国際色豊かな来場者構成、質の高い来場者層、そしてメッセ会場全体に広がる高い活気により、その成功を力強く示しました。来場者の 81%は、産業界、技能職、行政、サービス分野の意思決定者であり、本メッセをネットワーキングの強化、投資の促進、新たなビジネス機会の創出の場として活用しました。また、関連するすべての職種が参加しました。国際来場者の割合は 52% と前回開催時と変わらず、そのうち 16% は欧州以外からの来場者でした。

「A+A は、労働安全と健康に関する世界的な交流の場としての役割、そして業界を牽引する重要な経済的推進力としての役割を、今回も力強く証明しました。ここでは商談・投資が行われ、パートナーシップが築かれ、世界基準となる革新的な取り組みが次々と姿を現します。A+A 2025 は、この業界が持つ創造力、そして持続可能な成功が安全で健康な働き方といかに密接に関わっているかを示しました」そう語るのは、メッセ・デュッセルドルフの最高執行責任者（COO）の M.ベルレマンです。

また、uvex グループの CEO であり A+A 諮問委員会の議長を務める S.ブリュック氏は次のように語っています。

「A+A はデュッセルドルフから世界へと大きな影響力を発揮しています。人、マーケット、そしてイノベーションをつなぐ場であり、ヨーロッパ



Messe Düsseldorf GmbH
Postfach 10 10 06
40001 Düsseldorf
Messeplatz
40474 Düsseldorf
Deutschland


Telefon +49 211 4560 01
Telefax +49 211 4560 668
www.messe-duesseldorf.de
info@messe-duesseldorf.de


Geschäftsführung:
Wolfram N. Diener (Vorsitzender)
Marius Berlemann
Bernhard J. Stempfle
Vorsitzender des Aufsichtsrats:
Dr. Stephan Keller

Amtsgericht Düsseldorf HRB 63
USt-IdNr. DE 119 360 948
St.Nr. 105/5830/0663

Mitgliedschaften der
Messe Düsseldorf:

 The global
Association of the
Exhibition Industry

 Ausstellungs- und
Messe-Ausschuss der
Deutschen Wirtschaft

 FKM – Gesellschaft zur
Freiwilligen Kontrolle von
Messe- und Ausstellungszahlen

Öffentliche Verkehrsmittel:
U78, U79: Messe Ost/Stockumer Kirchstr.
Bus 722: Messe-Center/Verwaltung

はもちろん世界でも中心的な存在です。世界をリードするビジネスプラットフォームとして、安全で健康的な働き方の推進に決定的な後押しをしています。」

明日の働く世界に向けたイノベーション

A+A は、個人用保護具（PPE）の世界市場を圧倒的に網羅し、さらには PPE に使用されるサステナブル素材の最新動向、職場のメンタルヘルス、安全な作業環境を支えるデジタル支援システムといった、最新のトレンドも紹介しました。また、人間工学（エルゴノミクス）、AI、そしてニュー・ワーク（新しい働き方）が重要なテーマとなりました。

[EXO PARK](#) では、アシストスーツやデジタル人間工学ソリューションを、実際の作業現場を想定したブースで、具体的に未来の技術を体験できる場となりました。ワークウェアや PPE の分野では、出展企業が、現代の防護服がデザイン性・機能性・持続可能性を兼ね備えていることを示しました。軽量素材、スマート機能、省資源型の生産プロセスがコレクションを特徴づけるとともに、職場における快適性やアイデンティティへの意識の高まりも反映されていました。



photo: Messe Düsseldorf/ctillmann

大きなインスピレーションの源となったのが、国際的な [Start-up Zone](#) と、ドイツ連邦経済エネルギー省（BMWi）による Start-up エリアです。ここでは若い企業が、センサーを用いた保護システム、AI 分析、さらには安全性と効率を高めるためのサステナブルなソリューションなど、創造性と革新力で印象付けました。

第 39 回 A+A 会議は新たな形式と国際的ゲストで高い評価

Basi（ドイツ連邦労働安全衛生協会）が主催する第 39 回国際労働安全衛生会議（[A+A Congress 2025](#)）は、約 100 件のプログラムと 330 名のスピーカーを迎え、国際色豊かな約 3,000 人もの専門家が参加しました。会議は現在の働く環境が直面する現在の課題と可能性について取り上げられ、デジタル化と AI の労働安全への活用、健康を促進するリーダーシップ、職場での暴力防止、労働医学の最新情報などが主要テーマとして紹介されました。

今回新しい試みとして 9 号館に「[Vision Zero Stage](#)」や「A+A Cinema」を設置し、多くの参加者を惹きつけました。これらによって、国際労働安全衛生会議は A+A とのつながりをより強めることができました。また、5 日に、プログラムの 1 つである「Day of OSH Officers」では、ドイツ国内に 70 万人以上いる労働安全担当者の将来性とその重要な役割にスポットライトが当てられました。参加者は継続的専門能力開発（CPD）のための認定ポイントを取得することもできました。

Basi で専務理事を務める Dr. C. フェルテン氏は、「A+A Congress 2025 は、予防は単なる理論ではなく、体験を通じて未来へつながる実践であることを明確に示しました。

私たちはすでに、次回 A+A 2027 の第 40 回 A+A Congress に向けて、新たな刺激と、働く世界をより安全で健康的なものにするという目標を掲げています。」と、本会議の結果に対して高い満足度と次回への期待を述べました。

刺激的で多彩な併催プログラム

会議に加え、A+A 2025 では専門知識・体験・社会的コミットメントを組み合わせた多面的な併催イベントが提供されました。7 号館の「[Trend Forum](#)」は、知識共有とイノベーションの拠点となり、専門家たちが予防、メンタルヘルス、人工知能、デジタル技術の責任ある活用について議論しました。

1 号館では[防火・災害対策分野のライブデモンストレーション](#)が行われ、来場者は最新の安全・救助技術を体験的に学ぶことができました。

15 号館で 1 日 4 回開催された [A+A Fashion Show](#)（ワークウェア・コーポレートウェアのファッションショー）のランウェイでは、ワークウェアや PPE 業界の主要メーカーが、保護性能と実用性、サステナビリティ、現代的なデザインを融合させたコレクションを披露しました。



photo: Messe Düsseldorf/cillmann

現代のワークウェアは、単に「安全」の象徴であるだけでなく、「スタイル」「快適さ」「ブランドアイデンティティ」をも兼ね備えており、各ステージでそれぞれの魅力を発信しました。

日本からの出展・来場参加

今回は、30 を超える日本企業がご出展になりました（うち、[日本からの参加お申し込みは 18 社](#)）。

会期初日には、「繊維ニュース」を発行するダイセン株式会社様主催ツアーおよそ 40 名様と「日本労働災害防止推進会」「日本保安用品協会」のおよそ 30 名様の視察団をお迎えし、A+A ディレクターの L. ヴィスマーと D. ファイシェが歓迎のごあいさつを申し上げますとともに、本展の見どころについてご案内しました。また同日夕方には、ダイセン株式会社様主催ツアーの参加者様を中心に、日本企業交流会 @ A+A 2025 で集い、初日の視察を終えた感想などを共有しながら、ドイツ料理や地ビールを囲み、和やかな雰囲気のもとで交流を深める有意義な時間となりました。

A+A 2027

次回は、2027年10月19日（火）～22日（金）に、デュッセルドルフ見本市会場で開催されます。



photo: Messe Düsseldorf/ctillmann

「A+A」、ならびに「A+A Global」に関するに情報・お問い合わせは、[株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン](#)、あるいは[A+A 日本語ホームページ](#)をご確認下さい。

本リリース照会先

Messe Düsseldorf GmbH
Monika Kuehnhenrich-Jacoby / Ms.
KuehnhenrichM@messe-duesseldorf.de
Tel.: +49-211-4560-620

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
担当：林 杏佳
mdj@messe-dus.co.jp
Tel.: 03-5210-9951

A+A @ [Facebook](#) | [LinkedIn](#) | [YouTube](#) | [Instagram](#)

